

マッハワン・フリップダウンモニター取付キット 取扱説明書

この度は、「マッハワン・フリップダウンモニター取付キット」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用・お取付の前に、この取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使い・お取付ください。

お読みになられましたら、必ず保管してください。取付される方が、ご本人様以外の場合は、必ずご本人様に
この本紙を熟読頂き、本件(下記内容)をご理解の上、取付をお願いいたします。

取付にあたってのご注意点です。必ずお守りください。

⚠警告

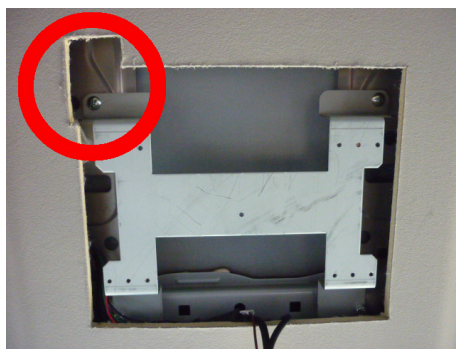
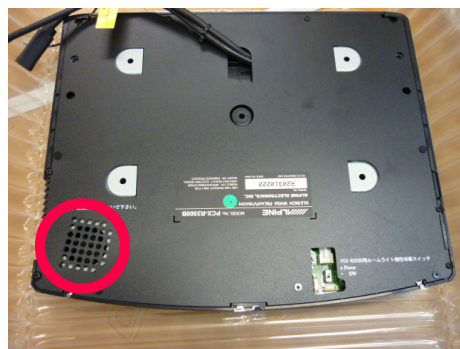
- 本製品は、指定のモニター以外を装着したり、指定以外の車両に装着することはおやめください。
- 改造・加工をしないで下さい。事故・破損の原因になります。
- ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところでの保管をお願いします。
- 上記に関して事故等が発生いたしましても、弊社は一切の責任を負いませんのでご了承ください。

⚠注意

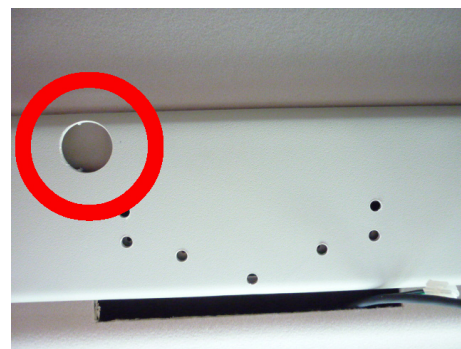
- 説明書に従い正しく取付して下さい。取付を誤ると、車両の故障や、破損をまねく恐れがあります。
- 付属の説明書はモニター本体の固定方法、及びモニター用ルームランプ線の取付に関する説明書です。モニター
の結線等につきましては、モニターの説明書にてご確認ください。
- しばらく走行した後に、各部のネジの緩みが無いか確認してください。
- この商品は天井内装部を加工します。取外し後は加工後が残ります。
- 取付には、工具と、専門技術、経験が必要になります。
不安な方は、プロショップ・専門店・お買上げ店に作業依頼頂く事をお勧めします。
- 穴あけ作業の伴う場合は、貫通した際に、他の場所に傷をつけないように十分注意してください。
- 説明書に従って、加工及び取付を行ってください。説明書に指示を守らなかったことによる車両部品の破損・ケ
ガ等に対しましては、当店は一切の責任を負いませんのでご了承ください。

**また、プラズマクラスター搭載シリーズモニターの取付に関しましては必ず、下記内容に沿って追加作業を行ってください。
追加作業を怠るとモニターが破損します。よろしくお願いいたします。**

- PXH/PSA/PSH/PCX/PCH シリーズは、モニター本体裏側にプラズマクラスターのファンの吸気口が付いています。
天井をカットした開口部が小さく、この吸気口をふさぐ場合は開口部を必ず広げてください。



ベルファイア取付時の開口例



デリカD:5取付時の開口例

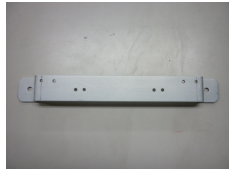
株式会社マッハワン 〒607-8031 京都市山科区四ノ宮鎌手町60-3
TEL:075-501-8050 FAX:075-501-8053

URL: <http://www.mach-1jp.com> MAIL: info@mach-1jp.com

KTA10-3DAD5-VG-R/KTA10-DBAD5-VB-R

デリカ D:5 ALPINEリアビジョン 取付説明書

構成部品



ブラケットA



ブラケットB



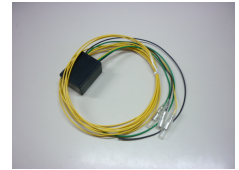
タッピングビス



M4X15ボルト



M4X15ボルト
(TMX-R2200 シリーズ用)



ルームランプリレー

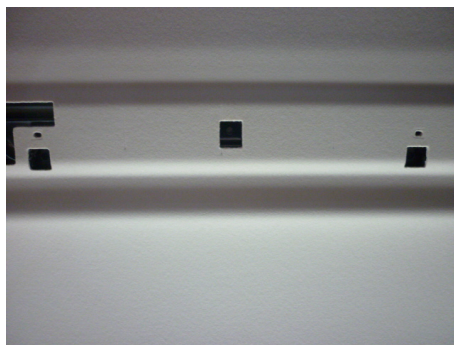
取付要領説明

- (写真①)フロント側の間接照明を外します。
(写真②)外した天井内張りをカットします。
(写真③)カット位置は、黄色線から車両前方部へ80mm、車両センターから240mm幅でカットします。
(写真④)車両フレームに車両センターを中心220mm幅で3.5パイの穴をあけます。
穴あけ貫通時に天井外板に傷をつけないよう十分に注意してください。
(写真⑤)ブラケットAをタッピングビス M4X16 で固定します。向きにご注意ください。写真上部が車両後方です。
(写真⑥)次に外した間接照明部に4.5パイの穴をあけます。
穴を空ける箇所は前後位置は車両前方側から35mmの所に、センターを中心に100mm幅の位置、45mmの所に180mm幅です。
(写真⑦)空けた穴にブラケットBの黄○印をあわせ、モニターを固定する赤○印ビス位置に4.5パイの穴をあけます。
同時にプラズマクラスター搭載モニターの取付は別紙の説明書に従い、穴あけ作業を行ってください。
(広げなければプラズマクラスターファンの吸気口がふさがれ、モニターが破損します。)
(写真⑧)間接照明に傷をつけないように裏側に注意してください。2箇所増えて計6箇所になります。
(写真⑨)間接照明の配線が干渉しないようにテーピングしてください。
(写真⑩)間接照明を取付、写真⑤のブラケットAに間接照明を挟み込むようにして、ブラケットBを付属のM4X15ボルト4本で固定します。
締め込みすぎるとブラケットBが歪みます。歪む手前で4本均等に締めてください。
(写真⑪)U型モールの長い方を内側にしてスペーサーに取付します。
(写真⑫)アールのきつい所はカットして切れ目を入れるときれいに仕上がります。
(写真⑬)浮いてくる場合はテープなどで固定してください。
(写真⑭)モニター本体をモニターに付属のボルト4本で取付します。(TMX-R2200 シリーズはキットに付属のボルトで固定します。)

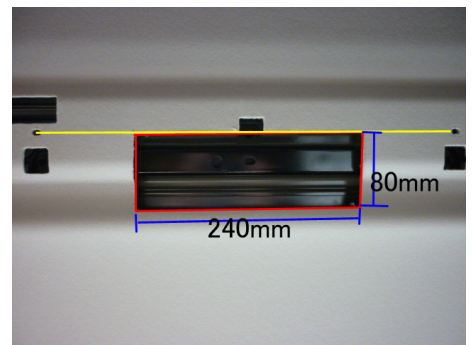
取付概要写真



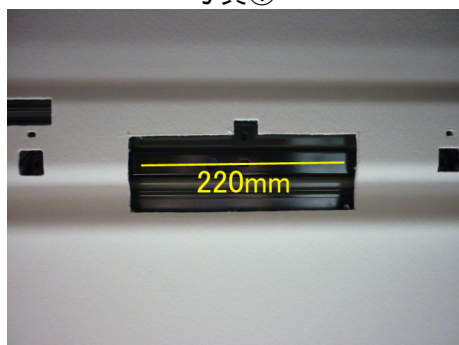
写真①



写真②



写真③



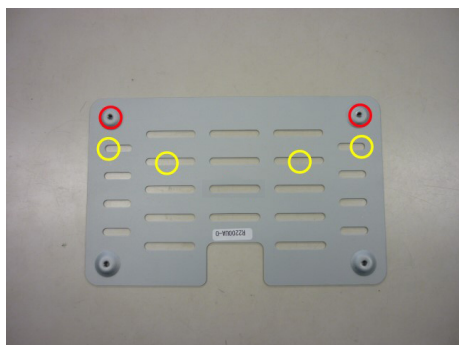
写真④



写真⑤



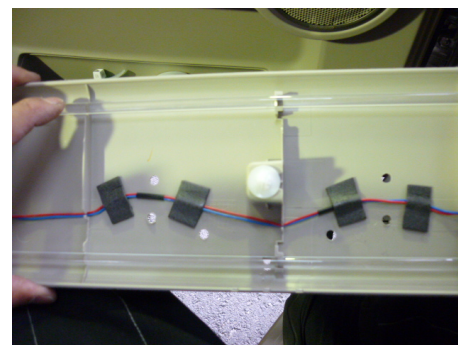
写真⑥



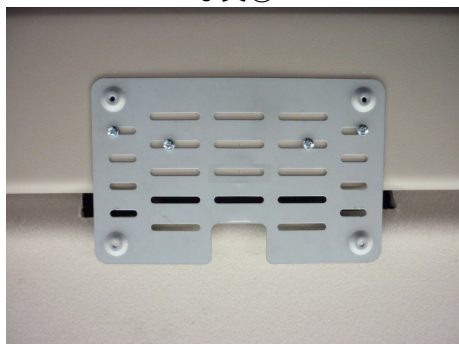
写真⑦



写真⑧



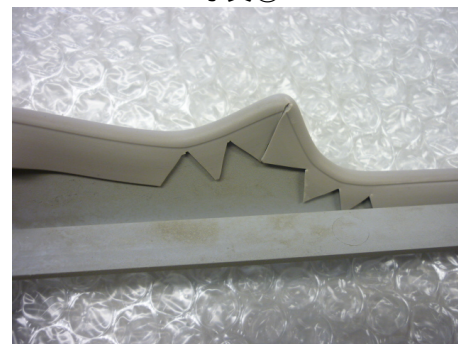
写真⑨



写真⑩



写真⑪



写真⑫



写真⑬



写真⑭

ルームランプ付きリアビジョン ルームランプコードの接続

リアビジョンのルームランプコードを接続します。

必ず付属のルームランプリレーを使用して、下記の指示とおりに接続してください。記載箇所以外で接続すると、バッテリー上がりや、異常点灯します。ご注意ください。

1. ルームランプリレーから出ている端子の付いていない方の線を接続します。

ルームランプリレー 黄 (3m)	→ 車両側(常時電源)	オーディオ裏電源コネクター	赤/青
ルームランプリレー 緑 (30cm)	→ 車両側(ドアコントロール線)	フロントルームランプ裏コネクター	黄
ルームランプリレー 黒 (30cm)	→ 車両側(アース)	フロントルームランプ裏コネクター	黒

年式・グレードによって車両ハーネス線の色が異なる場合がありますので必ずテスターで確認して下さい。

2. モニター付属のルームランプコードとルームランプリレーから出ている端子の付いてる方の線を接続します。モニター付属のルームランプコードは適当な長さにカットし、KIT付属の端子を使用して接続してください。モニターの種類によってドア線(緑線)のみのモデルがあります。